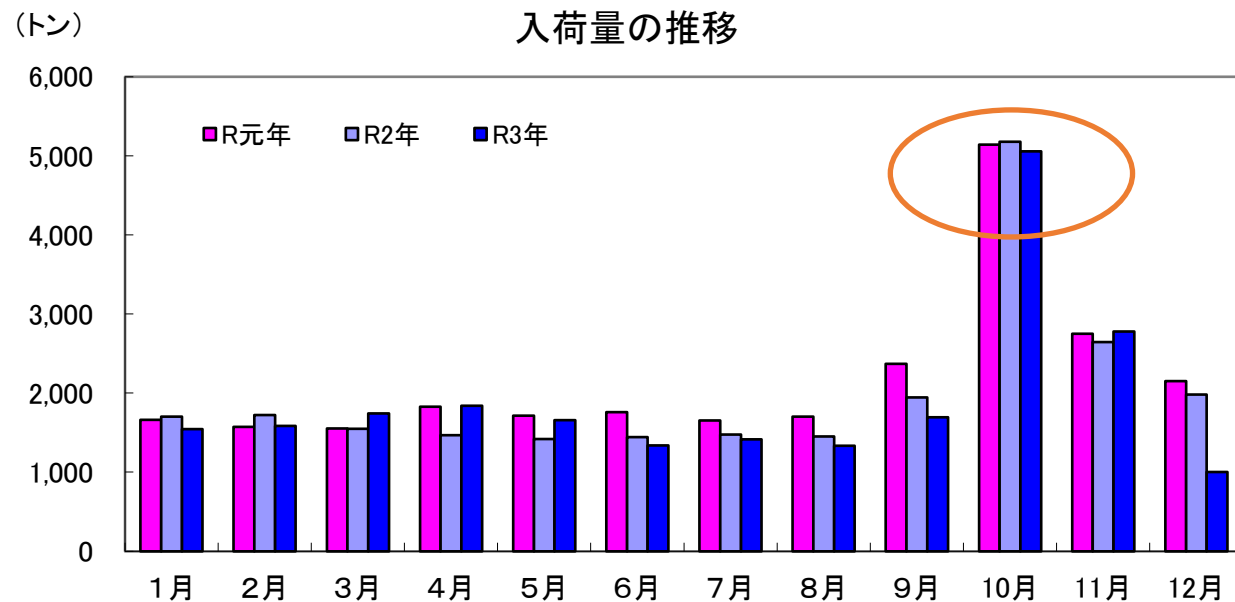


だいこんの動向

○年により差があるものの、10月の入荷量が多く、その8割強が北陸産となっている。

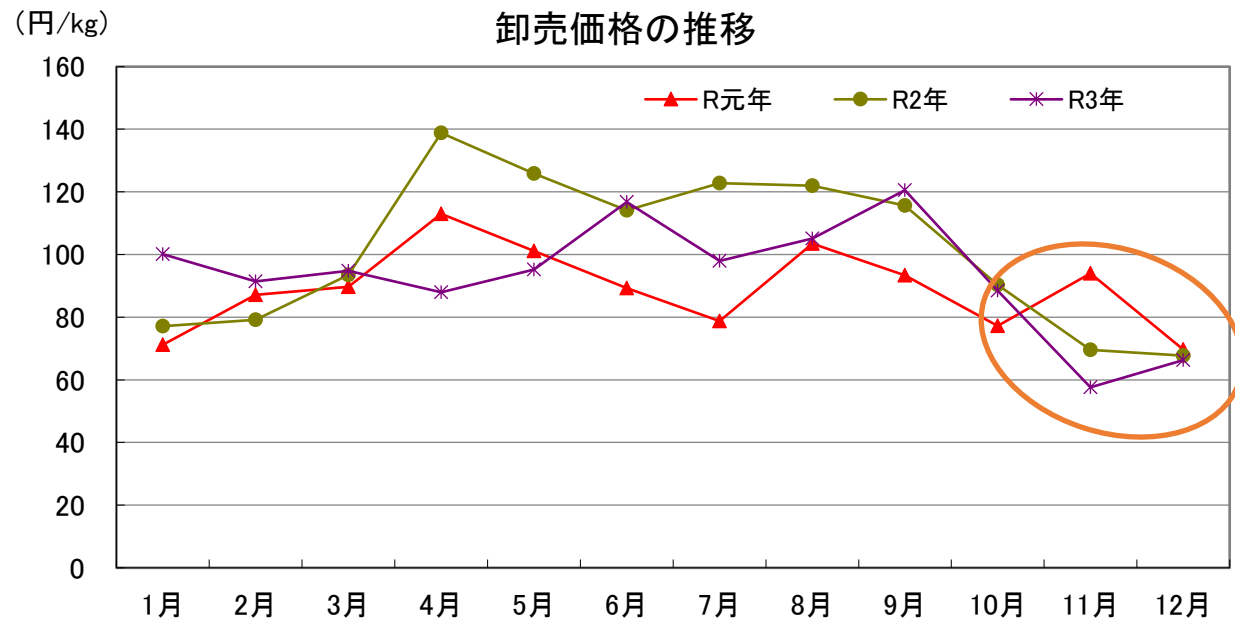
○卸売価格は、10月から12月にかけて安値となる傾向が見られる。

入荷量の推移



全国市場での取扱数量	北陸域内市場での取扱数量	北陸域内(4県)からの入荷シェア	北陸域外からの入荷シェア
580千トン	11.1千トン	36%	64%

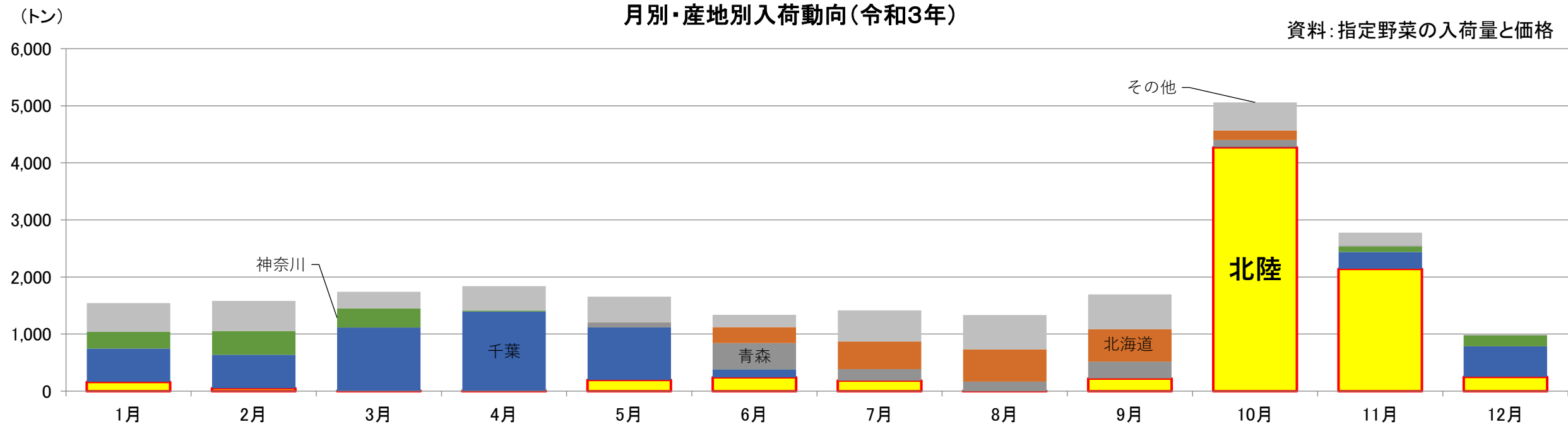
卸売価格の推移



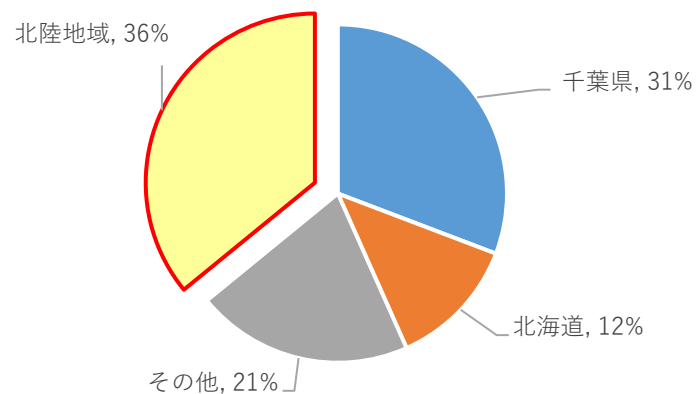
資料：指定野菜の入荷量と価格（北陸農政局管内17市場を集計し取りまとめたもの。以下同じ。）

○入荷量は、千葉県が3割、北海道産が1割を占め、北陸地域からの供給比率は3割強となっている。

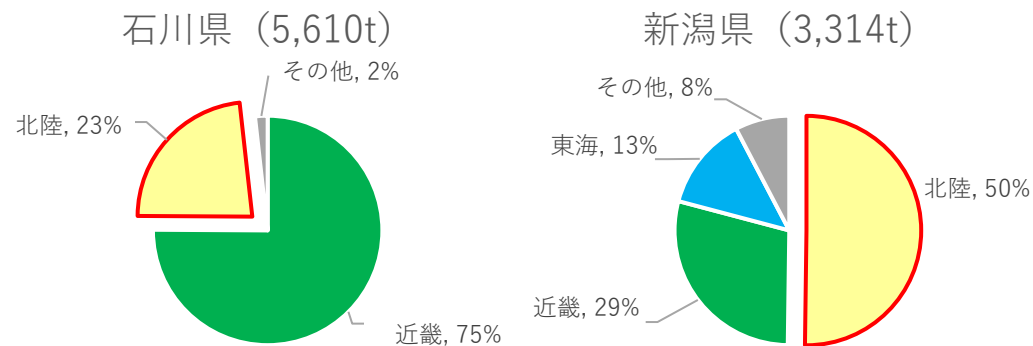
○石川産は、4分の3を近畿地域へ出荷し、新潟産は北陸地域に5割、近畿地域へ3割弱が出荷されている。



産地別取扱割合



主要消費地域への出荷量



資料: 令和3年青果物卸売市場調査報告